

館名	東野公民館（広島市）
事業名	学習レクリエーション （楽集レクリエーションルーム「ふわのき」）
趣旨	学習支援とレクリエーション活動を通して体験学習を促進し、子供たちが安心して過ごせる居場所を提供し、異年齢や他校の生徒同士のつながりの中で、社会性や地域への愛着等の生きる力を育む。
特徴	○事業に参画する高校生等の青少年が企画を考えて、運営を行うことで、ボランティア活動や市民活動の基礎を学び、主体性と責任感を育む大きな学びの機会とする。 ○公民館が拠点となり、子供たちが学校や家庭以外で自分らしくいられる居場所を提供している。 ○子供たちの学習支援とレクリエーション活動の両輪で居場所を提供し、異年齢や他校の児童生徒のつながりづくりにつながっている。
事業の様子	 <p>【楽集ルーム】 毎週金曜日の自習と交流</p>  <p>【春休み・夏休み「いっしょに宿題やろうよ!」 長期休暇中の課題対策</p>
	 <p>【レクリエーション】 サイエンススイーツなど体験事業</p>  <p>【地域活動（運動会・とんど）】 地域の要請に応じて企画運営を行う</p>

活動実績	<p>1 実施体制 中学生、高校生、大学生等の青少年を中心とする学習（宿題）サポート事業を展開し、子供たちの放課後の居場所づくりと、レクリエーションによる体験活動を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 学習支援「楽集ルーム」 主に平日（現在は毎週金曜日）中高大学生、一部大人による宿題サポートや学習の手伝い、ボードゲームなどを通じた交流。</p> <p>(2) 体験活動「レクリエーション」 主に休日（現在は月一度の日曜日）サイエンススイーツづくりや液状化現象実験を取り入れた防災学習の体験活動。中高生を中心に子供たちがやりたいことを自ら企画・実施。</p> <p>(3) 地域団体の要請に応じ地域活動（活動実績） 令和6年度：とんどまつりでの準備・餅つき補助 令和7年度：町民運動会でのイベント立案</p>
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に実施したアンケートでは、8割が「楽しい」と回答しており、「今後も続けてほしい」という声も多くあり、学校に行きにくい子供たちも参加できる場（居場所）となっている。 ・多世代・校種間の交流促進につながり、老人会との交流（昔遊び）や地域行事への参画等、地域全体でのつながりづくりに寄与している。 ・中高生が自らレクリエーションを企画・運営することで、「自分が成長できる」「人の役に立てる」といった実感を得ており、非認知能力（自己肯定感や主体性など）の向上に寄与している。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の中心となる高校生が受験期を迎えると活動に参加できなくなるという、構造的な問題が生じているほか、ボランティアに意欲的な学生などが地域外に住んでいる場合が多く持続的な参画が難しい。 ・小学生と中高生の下校時刻に差があるため、中高生と小学生が接する時間が短くなる場合がある。 ・ボランティア活動であるため、活動費が不足しており、事業を維持・継続しつつ地域に根差した活動を展開するための工夫が必要である。
連絡先	<p>東野公民館 〒731-0111 広島市安佐南区東野2-22-7 電話：082-876-1146 E-mail：higashino-k@cf.city.hiroshima.jp</p>